

高校生の文化活動 披露

19、20日 刈谷でフェスタ



アートフェスタをPRする桜井さん（右）と小田切さん

県内の高校生が文化活動の成果を披露する県高校総合文化祭「アートフェスタ」が19、20日、刈谷市総合文化センターで開かれるのを前に、県高校文化連盟広報部の県立南陽高2年、桜井美羽さん（17）と県立長久手高1年、小田切光輝さん（16）が16日、読売新聞中部支社を訪れ、イベントをPRした。

フェスタは、県内111校約740人が参加。演劇や合唱、吹奏楽、文芸、自然科学など様々な分野で活動する高校生の取り組みを発表する。犬山高の「からくり文化部」による郷土芸能の舞台（19日）や、カキツバタの群生地保全に取り組み刈谷高生の理科発表（20日）などがある。

美術や写真、書道など展示部門は15日から始まっている。2人は「感動してもらえるイベントが待っている。ぜひ足を運んでほしい」と話した。入場無料。問い合わせは同連盟事務局（052・9533・5188）。